Sasaki

取扱説明書

GR451T

当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず
この取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると
事故を引き起こすおそれがあります。
使用前に必ずお読みください。
お読みになった後も必ず製品に近接して保管してください。

はじめに

この度は、ササキ商品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。本製品ルートシェーバーＧＲ４５１Ｔは、ニンニクの根切り作業をする作業機です。この説明書は、作業機を使用する際に是非守っていただきたい作業安全に関する基礎的事項、作業機を適切な状態で使っていただく為の正しい運転、調整整備に関する技術的事項を中心に構成されております。

初めて運転される時はもちろん、日頃の運転、取扱い前にも初心に立ち返り入念に読み、十分に理解され、安全確実な作業を心がけて下さい。又、この取扱説明書は、いつでも取り出して読むことが出来るよう保管しておいて下さい。もし、おわかりにならない点がございましたら、ご遠慮なくお買上げ先にお問合せ下さい。

本書の使用マークについて

安全で快適な作業を行っていただく為、安全及びマークの項目をよくお読みいただき、必ず守って下さい。

安全に作業をしていただく為、必ず守っていただきたい注意事項を述べております。又、本体に貼付してあるラベルの中で、このマークの付いているラベルに記載してある事項は、運転、取扱いの際に再度注意していただきたい大切なことです。

どちらも重大な事故を防止するための大切なことが述べてあります。必ずよく読み、これらの注意に従って下さい。

危険：適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が、極めて大きいことを示します。

警告：適切な事前注意を払わなかった場合に、死亡や重大な傷害が生じる危険が、存在することを示します。

注意：安全な取扱いに対する助言、あるいは適切な事前注意を払わなかった場合に、傷害又は製品の重大な破損に至る可能性があることを示します。

重要　製品の性能を発揮させるための注意事項を説明してあります。よく読んで作業機の性能を最大限発揮してご使用下さい。

安全な作業をするために

●安全に作業をしていただく為に、次の事を守って下さい。

1．点検清掃をするときは、必ずトラクタのエンジンを止めてから行って下さい。

2．異物が入ったり、又詰まったとき等の除去作業は必ずトラクタのエンジンを止めてから行って下さい。

3．カバーを外して点検・整備するときは、トラクタのエンジンを止めて下さい。

4．屋内での作業はしないで下さい。

5．作業中、トラクタから離れるときは、必ずエンジンを止めて下さい。

6．作業をする前に緊急停止装置が作動することを使用するたびに確認して下さい。

7．作業機を使用する際は、この取扱説明書を携行して下さい。

8．ニンニク玉の根に付いた土は、予じめある程度落してから、バケットに乗せて下さい。土の量が多い場合は、安全装置が頻繁に作動しますのでご注意下さい。

●トラックへの積み込み・積みおろし

トラック等で運搬するときは、必ずロープ等で確実に荷台に固定して下さい。又、運搬するときは、不必要な急発進、急旋回、急ハンドルをしないで下さい。
作業機が移動して大変危険です。

⚠ 安全に作業するために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み理解した上で安全な作業を行って下さい。安全に作業するため、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記のとうりですが、これ以外にも本文の中で「⚠警告サイン」として説明のつど取り上げております。

・一般的な注意事項

⚠警告 こんな時は運転しないこと

- 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- １８歳未満の人。

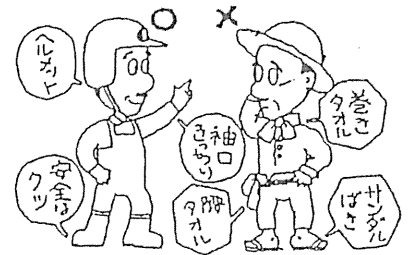
⚠警告 作業に適した服装をする

- はちまき、首巻き、腰タオルは禁止です。ヘルメット、滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した防護具などを付け、だぶつきのない服装で作業して下さい。

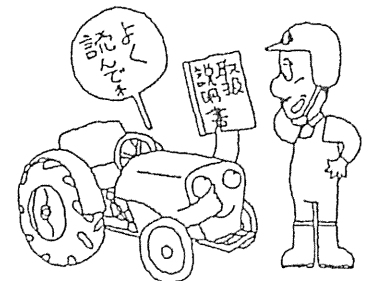
（守らないと）
機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。

⚠警告 機械を他人に貸すときは取扱方法を説明すること

- 取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導して下さい。

（守らないと）
死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。

⚠注意 機械の改造禁止

- 純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないで下さい。
- 改造をしないでください。

（守らないと）
事故、怪我、機械の故障をまねくおそれがあります。

・作業前の注意事項

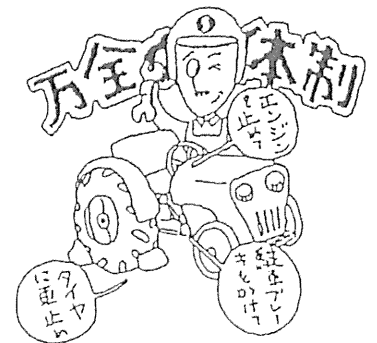
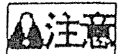
⚠注意 点検、整備を行うこと

- 本機を使用する前に必ず始業点検を行い、異常箇所はただちに整備してから作業して下さい。

（守らないと）
事故、怪我、機械の故障をまねくおそれがあります。

⚠注意 カバー類は必ず取り付けて下さい

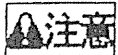
- 点検、整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けて下さい。

（守らないと）
機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こす恐れがあります。

⚠注意　ロープでトラック等に確実に固定する

・トラック等に載せて、移動、作業するときは、荷台に強度のあるロープでしっかり固定して下さい。

（守らないと）

本機が荷台で動きバランスを崩して転倒し、事故を引き起こす恐れがあります。

・作業時の注意

⚠注意　点検・整備時はトラクタのエンジンを止めること

・点検・整備・修理または掃除をするときは、必ずトラクタのエンジンを止めてから行って下さい。

（守らないと）

機械に巻き込まれる恐れがあります。

⚠警告　積載量の厳守

・使用車両の最大積載量を厳守して下さい。

・本機の最大積載量を守って積み込み作業をして下さい。

（守らないと）

道路交通法違反です。事故を引き起こす恐れがあります。

⚠警告　急な発進、停止、旋回やスピードの出しすぎ禁止

・道路走行中は、発進、停止はゆっくりと行って下さい。また、急ハンドルはさけ。道路交通法を遵守し安全運転をして下さい。

（守らないと）

転倒、転落事故や機械の破損を起こす恐れがあります。

⚠警告　回転部に近づかないで下さい

（守らないと）

機械に巻き込まれて、重傷を負う恐れがあります。

⚠注意　移動時は路肩に注意

・溝のある農道や、両側が傾斜している農道では路肩に充分注意して移動して下さい。

（守らないと）

転落事故を起こす恐れがあります。

⚠注意　子供を近づけないこと

（守らないと）

傷害事故を起こす恐れがあります。

・作業後の注意

⚠注意　点検整備は平坦で安定した場所でおこなう

・交通の危険が無く、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、キャスターには車止めをして、点検整備をして下さい。

・　機械　のしたにもぐったり、下で作業をしないで下さい。

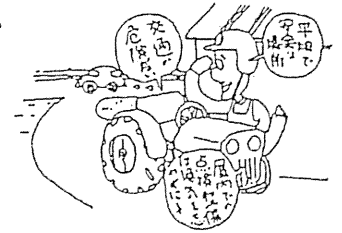
（守らないと）

機械が転倒するなど、思わぬ事故を招く恐れがあります。

・注意、警告ラベルの手入れ

・ラベルが汚れている場合は石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いて下さい。

・破損や紛失したラベルは、販売店又は農協でお買い求め下さい。

・ラベルが貼付されている部品を新品と交換するときは、ラベルも同時に交換して下さい。

⚠安全に作業するために
・注意・警告ラベル貼付位置と取扱

【ラベルの取扱】

（１）警告ラベルは、いつもきれいにして傷つけないようにして下さい。
（２）警告ラベルが汚損したり、剥がれた場合は、お買上の販売店・農協に注文し新しいラベルに取り替えて下さい。
（３）新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取って、乾いた面にして元の位置に貼って下さい。

【貼付位置】

目　　次

保証とサービスについて

●保証書について

この製品には、ササキ保証書が添付されています。詳しくは保証書をご覧下さい。

●サービスネット

ご使用中の故障やご不審な点およびサービスに関するご用命は、お買上げいただいた販売店・農協・又はお近くの営業所までお気軽にご相談下さい。

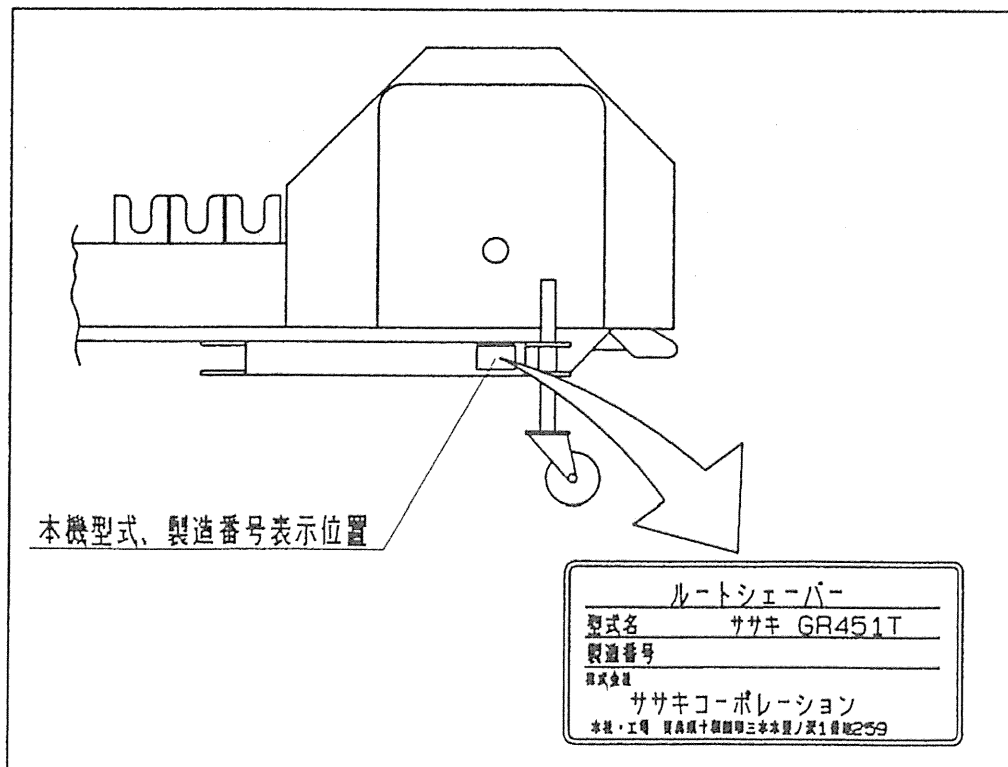
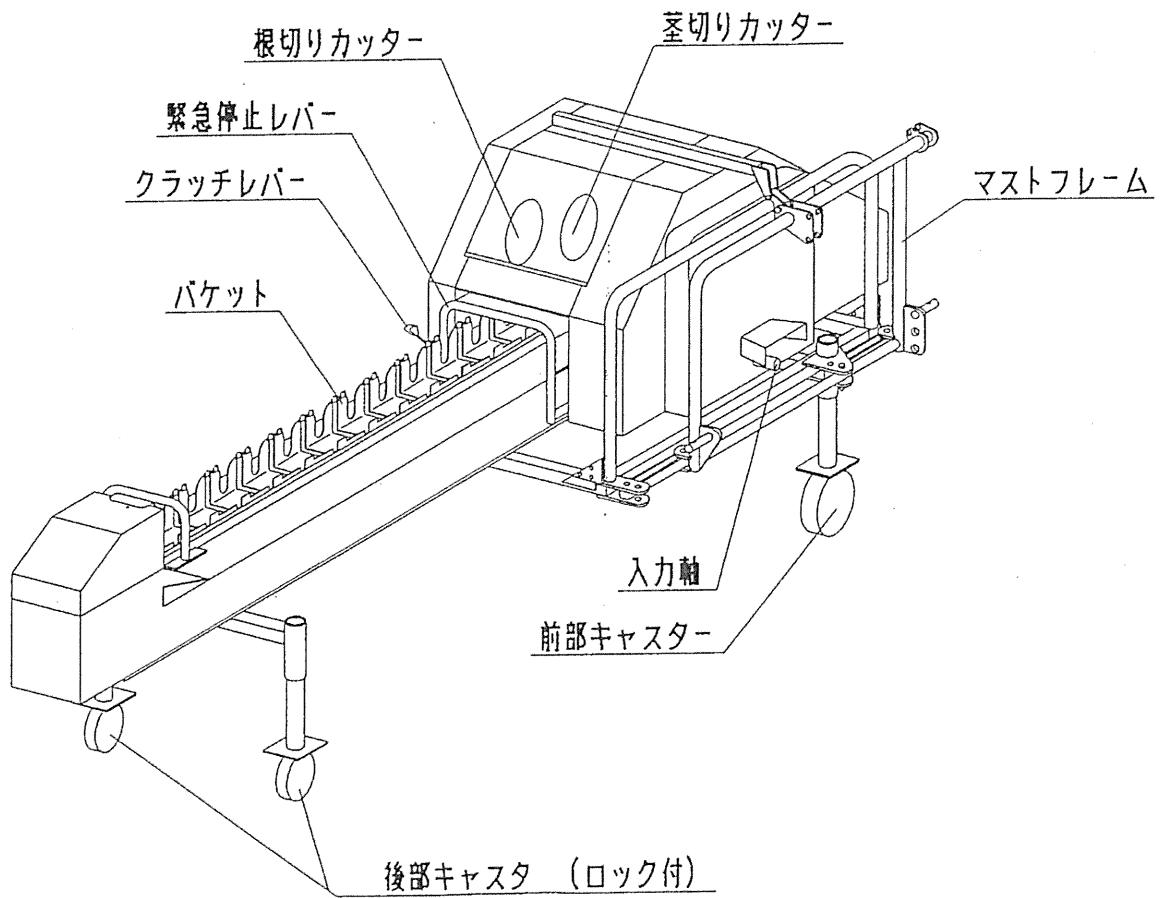
その際（１）販売型式名
　　　（２）製造番号
を併せてご連絡下さい。

●補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限は、製造打ち切り後９年です、ご了承願います。
但し、供給年限内であっても、特殊部品については納期等をご相談いただく場合があります。

販売型式名と製造番号
本機型式、製造番号打刻位置

各部のなまえ

根切りカッター
茎切りカッター
緊急停止レバー
クラッチレバー
マストフレーム
バケット
入力軸
前部キャスター
後部キャスタ　（ロック付）

運転と作業のしかた

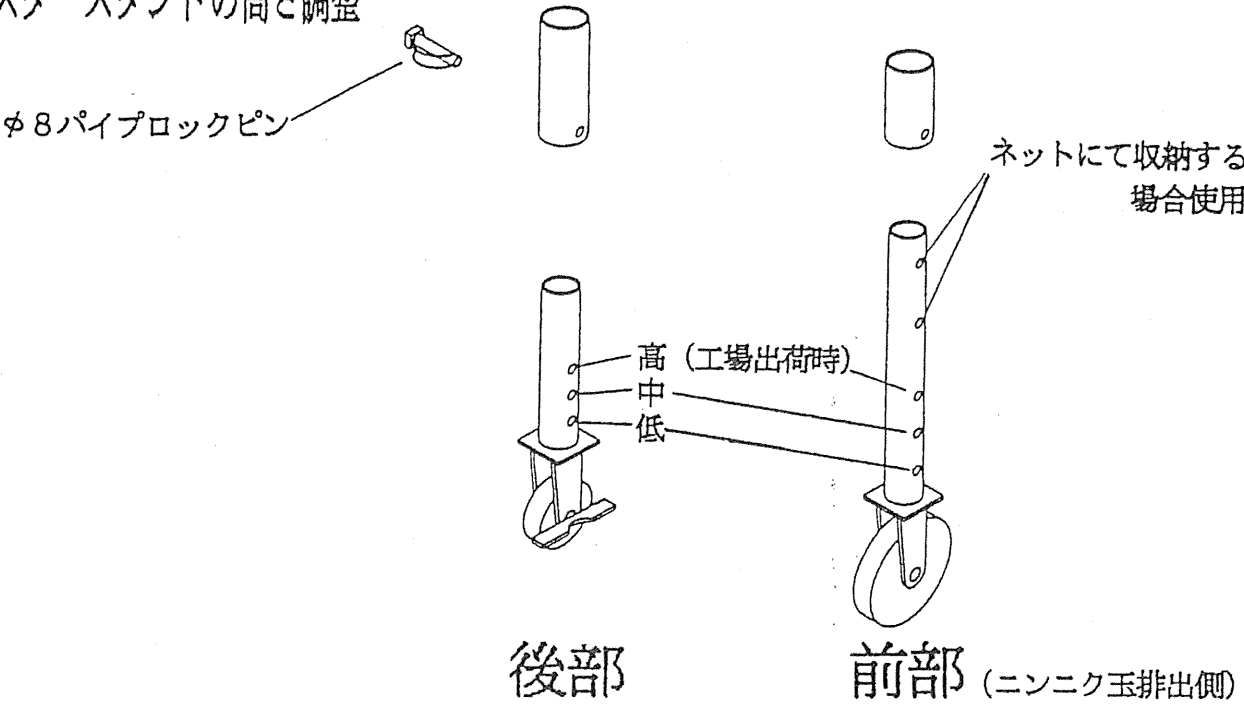
運転前の準備

■キャスタースタンドの高さ調整

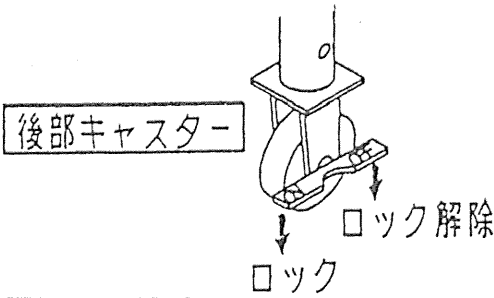
φ8パイプロックピン

ネットにて収納する場合使用

高（工場出荷時）
中
低

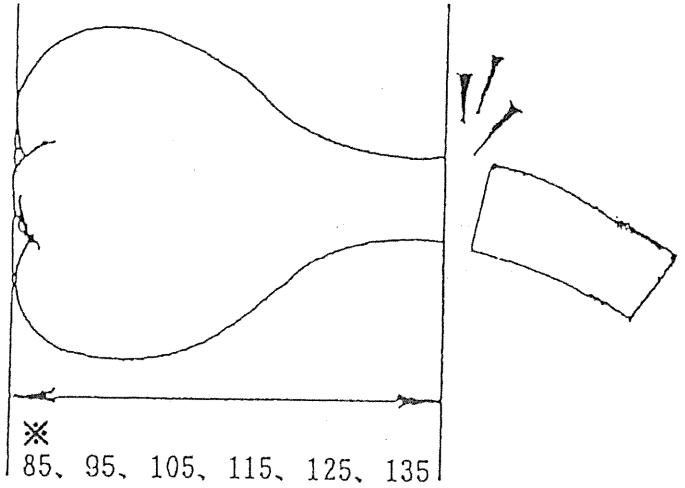
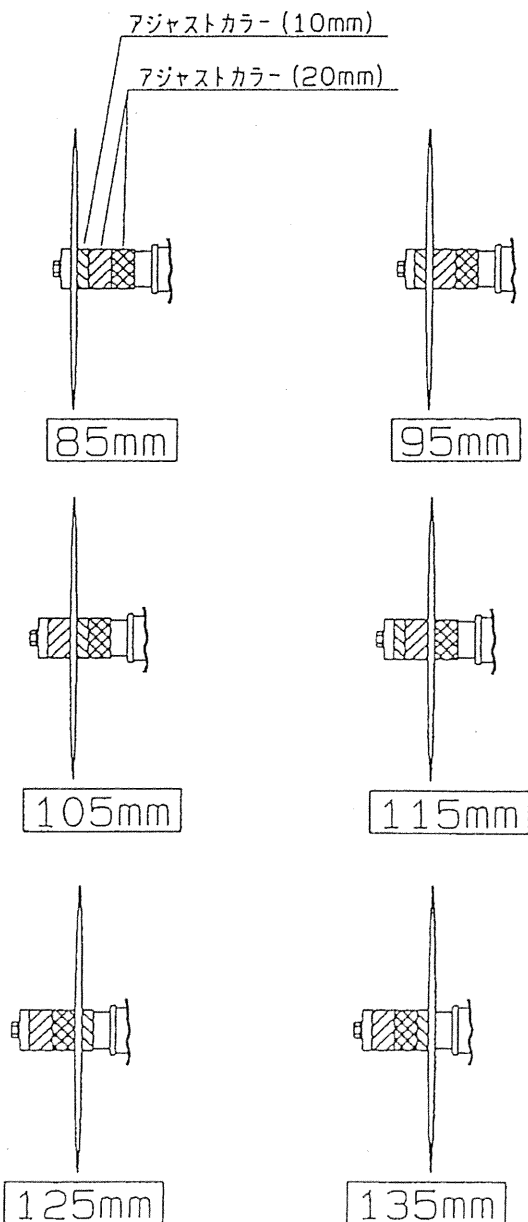
後部　前部（ニンニク玉排出側）

・スタンドは３段階で調整が出来ますので、お好みの高さに調整して下さい。工場出荷時は 高 の位置になっております。
尚、ニンニク玉排出側はさらに２段高くできる穴がありますので、ネットで収納する場合にご使用下さい。

⚠注 意

作業場所に移動したら、必ず後部キャスターはストッパーをＯＮの位置にして、キャスターが固定されたことを確認して下さい。

■茎の切断長の設定と調整

・玉の底から８５、９５、１０５、１１５、１２５、１３５の６段階に切断長さを変えられます。

※お客様のご要望により、１４５、１５５、１６５、１７５、１８５、１９５の６段階にも調整できます。販売店にお問合せ下さい。

・３個のアジャストカラーの組み付け位置を変えて調整して下さい。

⚠ 警告

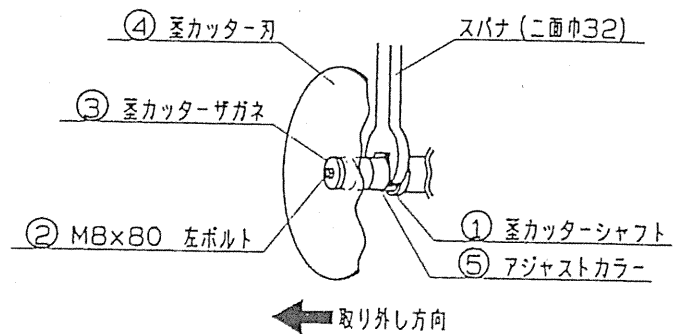
（１）調整するときは、トラクタのエンジンを止めてから行って下さい。怠ると、手を切断することがあり、大変危険です。

（２）調整のため外したカバーは、調整後、必ず元の通り付けて下さい。怠ると、手を切断する恐れあり大変危険です。

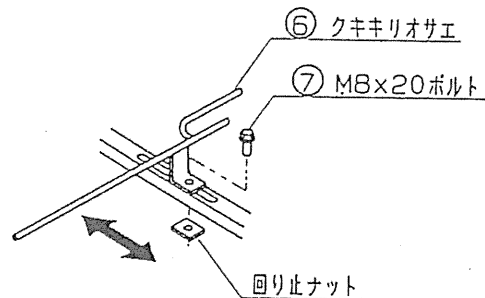
（３）調整する際は、手袋を付けて下さい。怠ると、手をケガすることがあり、大変危険です。

〈 手 順 〉

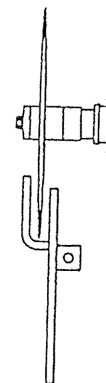
1．スパナ等で①茎カッターのシャフトを押さえ②左ボルトＭ８×８０を右に回して外して下さい。

重要　このボルトは左ネジですので普通のボルト（右ネジ）と異なります。緩める時は右に回し、締める時は左に回して下さい。

2．③座金④茎カッター刃⑤アジャストカラーを矢印方向に外して下さい。

3．⑥クキキリオサエを止めている⑦Ｍ８×２０ボルトを緩めて下さい。

重要　クキキリオサエは、Ｍ８×２０ボルトとマワリドメナットで固定されています。Ｍ８×２０ボルトは、外さずに緩めて下さい。

4．ご希望の茎の長さになるよう前頁の図を参考にして⑤アジャストカラーの組付け位置を変えて下さい。

5．②Ｍ８×８０左ボルトを締め付けて下さい。（締付トルク 180 kg・cm）

重要　右図の様に茎カッターがクキキリオサエの中央になる様にクキキリオサエをスライドさせて、⑦Ｍ８×２０ボルトを締込んで下さい。

警 告

（１）Ｍ８×８０左ボルトとＭ８×２０ボルトは確実に締付けて下さい。怠ると、故障や思わぬ事故の原因になる恐れがあります。

（２）調整のため外したカバーは、元の通り付けて下さい。怠ると、手を切断することがあり、大変危険です。

トラクタへの脱着

重　要　作業機の脱着は平坦なところで行って下さい。

> **⚠ 警 告**
>
> 1．トラクタに作業機を脱着するときは、必ずトラクタのエンジンを止めて下さい。怠ると、事故の原因になります。
>
> 2．トラクタに作業機を脱着するときは、トラクタと作業機の間に立たないで、脇から作業するようにして下さい。トラクタと作業機の間にはさまれ、傷害事故をおこす恐れがあり大変危険です。

■ 装着手順

①トラクタのロワリンクを作業機の取付ピンの高さになるように油圧レバーを操作して、ロワリンクを下げて下さい。

②トラクタの左ロワリンクに作業機のピンをセットし、リンチピンを取り付けて下さい。

③右ロワリンクのレベリングハンドルでロワリンクの高さを調節して作業機のピンをセットし、リンチピンを取り付けて下さい。

④トップリンクをセットして下さい。

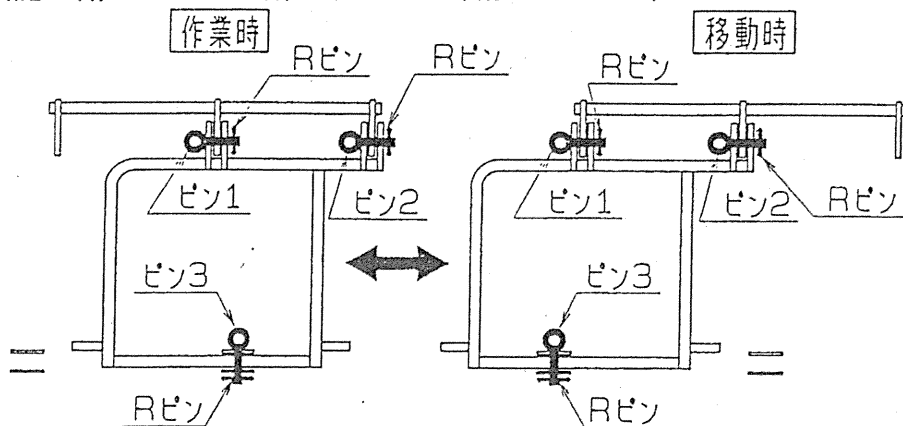
⑤ユニバーサルジョイントを取り付けて下さい。（ユニバーサルジョイントは、スプライン溝がある方をトラクタ側に、スプライン溝がない方を作業機に取り付けます。）

重　要　ユニバーサルジョイントは、マストフレームの位置によって取付出来ません。次頁のマストフレーム取扱を参照して下さい。

⑥ユニバーサルジョイントの作業機側を、Ｍ８×６０とＭ８ロックナットで確実に取り付けて下さい。

⑦ユニバーサルジョイントのカバーが回転しないように、付属の鎖（チェーン）で固定して下さい。

マストフレームの取扱い

重 要 マストフレームは、移動時、作業時で取り付け位置が異なります。機能や働きをよく理解し、正しい取扱いをして下さい。

トラクタ装着後のマストフレーム移動の操作手順

警 告

マストフレームを移動するときは、必ずトラクタのエンジンを止めて下さい。怠ると、事故の原因になります。

①ロワリンクを下げて作業機を地面に降ろします。

②ユニバーサルジョイントのトラクタ側を外します。

③Rピンを外して、ピン１、ピン２、ピン３を抜き取ります。

④移動をするときは、 移動時 の位置にセットします。

作業をするときは、 作業時 の位置にセットします。

警 告

移動するときは、必ず移動時の位置にマストフレームをセットして下さい。怠ると、人身事故や物損事故の原因になります。

⑤ピン１、ピン２、ピン３を差し込み、Rピンを付けます。

注 意

マストフレームをセット後、ピン１、ピン２、ピン３及びRピンが確実に取り付けられていることを確認して下さい。

重 要 ユニバーサルジョイントはマストフレームが 作業時 の位置で取り付けられます。移動時の位置では取り付けられません。

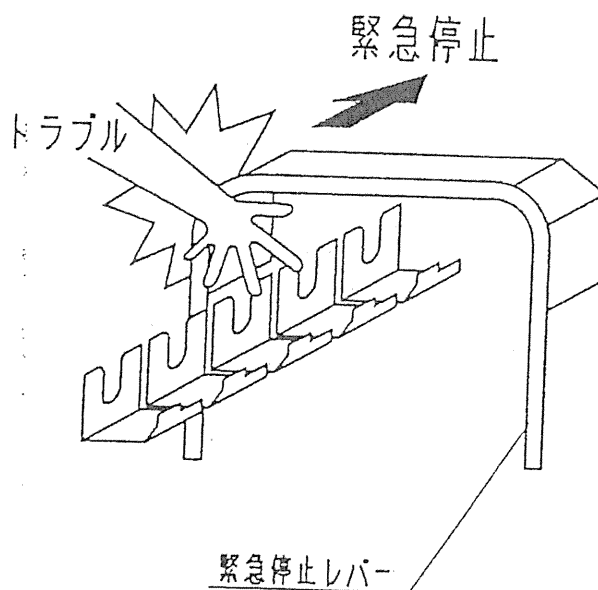
クラッチレバーの取扱い

● 作業時の運転・停止は、クラッチレバーで行います。
　ＯＮ・・・コンベア、カッターが始動します。
　ＯＦＦ・・コンベア、カッターが停止します。

⚠ 警告

1．ＰＴＯをつなぐ場合(ＯＮにする時)は、作業機のクラッチレバーがＯＦＦの状態で行って下さい。
2．クラッチレバーの周りには、ものを置かないで下さい。緊急時にレバー操作ができなくなり、危険です。

緊急停止装置について

この作業機には、緊急停止装置が装備されています。
機能やはたらきをよく理解し、正しい取扱いをして下さい。

⚠ 警 告

1．緊急停止レバーは正しく装着された状態で使用して下さい。
2．緊急停止レバーが変形したり損傷した場合は、「曲げたり、溶接したり」の修理をしないで、新しい純正部品と交換して下さい。怠ると、緊急停止レバーの機能がなくなり、重大事故をおこすことがあります。
3．作業に入る前、試運転に必ず緊急停止レバーの作動を確認して下さい。怠ると、作業時に緊急停止装置が作動しない場合があり、大変危険です。
4．緊急レバーとクラッチレバーは連動します。クラッチレバーの周りには、物を置かないで下さい。緊急停止ができないことがあり、大変危険です。

運転操作の要領

■ 始動のしかた

1. 試運転

注 意

本作業に入る前、必ず試運転を行って下さい。

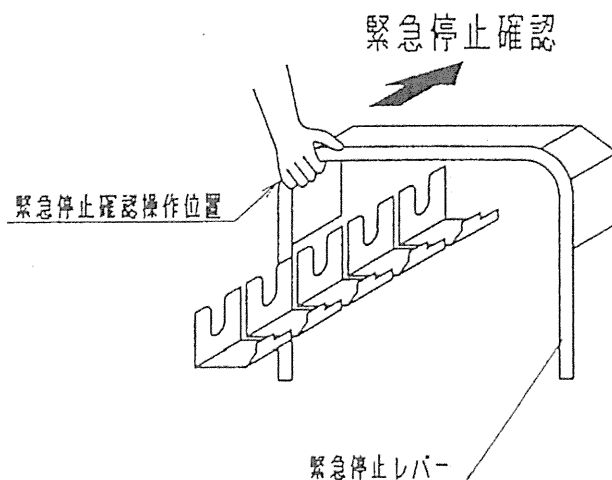
①周囲の安全を確認して下さい。

②クラッチレバーがＯＦＦの位置にあることを確認して下さい。

③トラクタのＰＴＯをＯＮにします。

| 重　要 | ＰＴＯの回転数は、３００ｒｐｍに調節して下さい。

④クラッチレバーをＯＮにします。

⑤緊急停止レバーの確認位置を操作して、作業機の運転が停止することを確認して下さい。（試運転完了）

2．本作業

試運転完了後、クラッチレバーをＯＮにして本作業を始めて下さい。

3．緊急停止後の再始動

クラッチレバーをＯＮにして再始動します。

■停止のしかた

重　要　緊急停止レバーによる停止
カッター、コンベアは緊急停止レバーで停止できますが、通常作業での停止は、必ず、クラッチレバーにて行って下さい。

① クラッチレバーをＯＦＦにする。

② トラクタのＰＴＯをＯＦＦにする。

③ トラクタのエンジンをとめる。

警告
作業中断又は終了時は、トラクタのエンジンを必ず止めて下さい。

保守・点検

⚠ 警告

1．点検・部品交換や清掃等をする時は、必ずトラクタのエンジンを確実に停止させてから行って下さい。怠ると、手を切断することがあり、大変危険です。

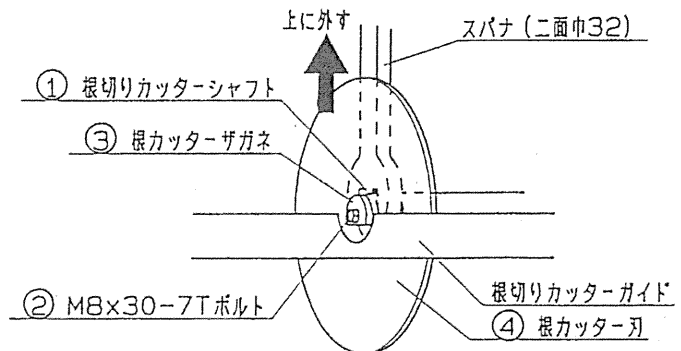
2．点検・部品交換や清掃等をする時は、手袋を付けて下さい。

3．点検・整備が終了したら、カバーはもとの通り装着して下さい。怠ると、手を切断することがあり、大変危険です。

4．交換部品はササキ純正部品をお使い下さい。

根切りカッターの交換方法

1．スパナ等で①根切りカッターのシャフトを押さえて②M８×３０－７Tボルトを外して下さい。

2．③座金を外すと根切りカッターガイドを外さなくても④根切りカッターを上方に外すことができます。

重　要　根切りカッターガイドは工場出荷時にスキマ調整して組み込まれていますので、絶対に外さないで下さい。

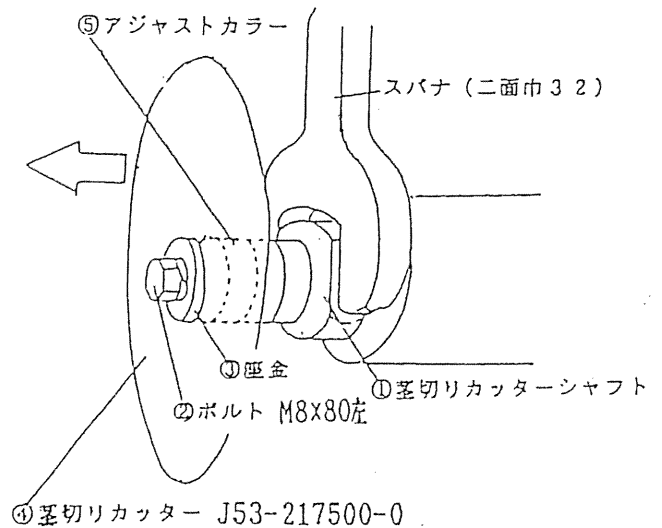
3．新しい根切りカッターを逆の順序で組付けて下さい。

■茎切りカッターの交換方法

重　要　茎切りカッター用ボルトは左ネジです。取扱いに十分注意して下さい。

1．スパナ等で①茎切りカッターのシャフトを押さえて②M８×８０左ボルトを外して下さい。

2．③座金及び⑤アジャストカラーを外して、④茎切りカッターを矢印の方向に外して下さい。

3．新しい茎切りカッターを逆の順序で組み付けて下さい。

■カッター駆動用Vベルトの点検

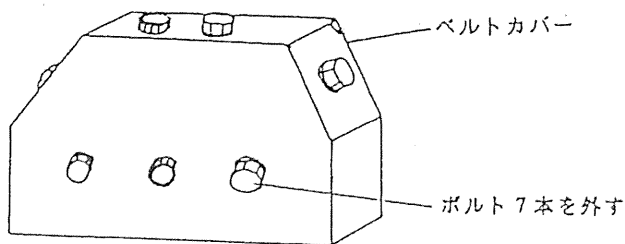
・Vベルトを点検し、損耗の激しい場合は交換して下さい。

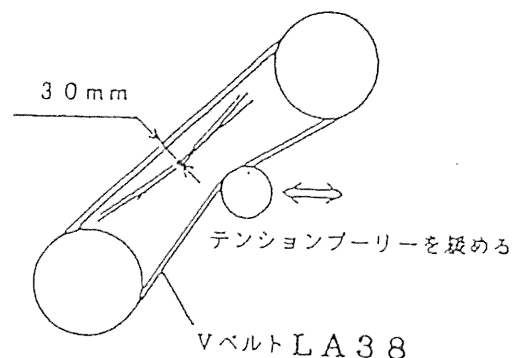
	Vベルトサイズ
根切りカッター	ＬＡ３８
茎切りカッター	ＬＡ３５

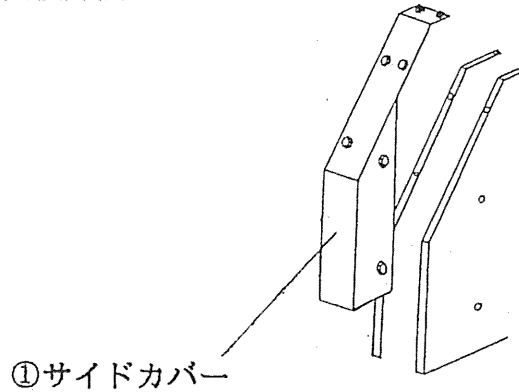
・テンションプーリーを締め付けているボルトナットを緩め、テンションプーリーをスライドさせて調整して下さい。

1．根切りカッター駆動用Vベルトの調整交換方法

重　要　使用ベルトにより、ベルト切れをすることがありますので、必ず指定ベルトをご使用して下さい。

①ベルトカバーを外して下さい。

②テンションプーリーを緩めて、古いベルトを外して下さい。

③新しいベルトを装着し、図のように、1kgfの力でベルトを押したとき３０㎜位たわむようにテンションプーリーをスライドさせてベルトの張りを調整して下さい。

2．茎切りカッター駆動用Ｖベルトの調整交換方法

①サイドカバーを外して下さい。
②テンションプーリーを緩めて、古いＶベルトを外して下さい。
③新しいＶベルトを装着して、１kgｆの力でベルトを押したとき、３０㎜位たわむようにテンションプーリーをスライドさせて、ベルトの張りを調整して下さい。

テンションクラッチ調整

この作業機には、過負荷時、機械が破損しないようにクラッチ部にテンションクラッチが装備されています。クラッチレバーＯＮ時、ベルトがスリップして作業ができなくなった場合は、次の要領でテンションクラッチの調整を行って下さい。

警告

クラッチの調整をするときは、必ず、トラクタのエンジンを確実に停止させて下さい。怠ると、事故の原因となります。

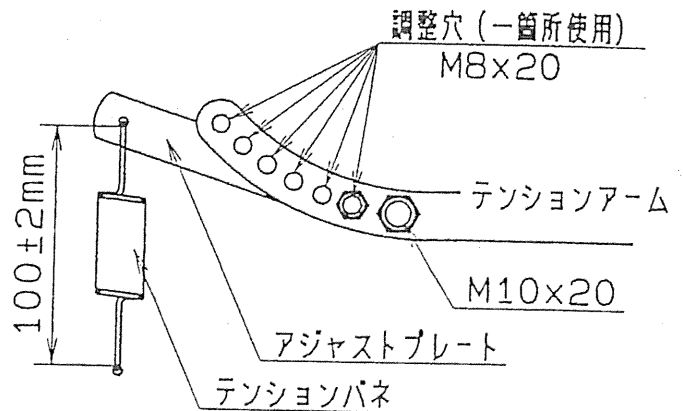
①クラッチをＯＦＦにします。

②カバーを外します。

③クラッチをＯＮにします。

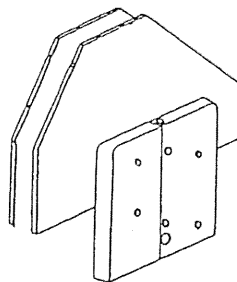
④バネ長をはかります。

⑤バネ長が１００±２の範囲にないとき次の手順で、調整して下さい。
(1)Ｍ８ボルト、ナットを外します。
(2)Ｍ１０ボルト、ナットを外します。
(3)穴を一段ずらします。
(4)Ｍ８ボルト、ナット、Ｍ１０ボルトナットを組付けします。
(5)もう一度バネ長をはかります。
（バネ長が１００±２の範囲内であることを確認して下さい。）

重　要　アジャストプレートをいっぱいに動かしても、ベルトがスリップするようでしたら、新しいベルトと交換して下さい。

● 使用ベルトサイズ

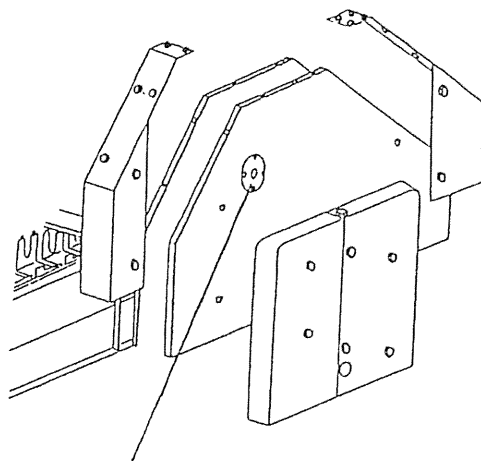
コンベアクラッチ用	カッタークラッチ用
ＬＡ４８	ＬＡ５３

■クラッチ用Vベルトの点検及び交換方法

1．コンベアクラッチ用Vベルトの交換方法
①クラッチレバーをＯＦＦにして下さい。
②カバーインプットＡ・Ｂを外して下さい。
③Vベルトを外して下さい。
④新しいVベルトを装着して、テンションの調整をして下さい。

⚠警告
Vベルトの交換後は必ずテンションの調整をして下さい。怠ると、故障や思わぬ事故の原因となり、大変危険です。

⑤カバーインプットＡ・Ｂをもとの位置に取り付けて下さい。

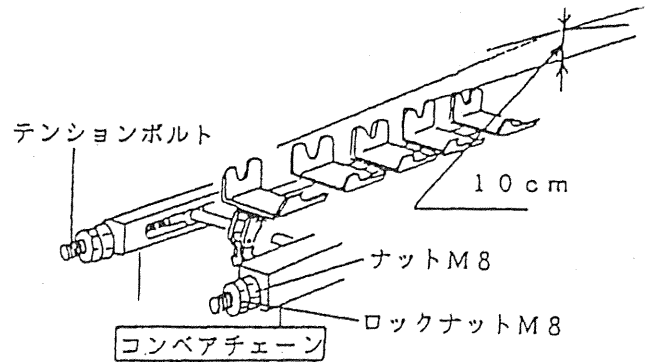
⚠注意
取り外したカバーは、必ずもとの位置に確実に取り付けて下さい。怠ると、故障や、思わぬ事故の原因となります。

2．カッタークラッチ用Vベルトの交換方法
①クラッチレバーをＯＦＦにして下さい。
②カバーインプットＡ・Ｂ、ギヤカバー、サイドカバーを外して下さい。
③ベアリングユニットトリツケプレートを外して下さい。
（Ｍ８ボルト４本、Ｍ６根角ボルト２本を外し、ベアリングはシャフトから外さないで下さい。）
④ベルトガイドボルト（Ｍ８×４０全ネジ）を５ヶ所緩め、長穴の外側へずらして下さい。
⑤Vベルトを外して下さい。
（ベアリングユニットをくぐらせて外します。）
⑥新しいVベルトを装着してテンションの調整をして下さい。

⚠警告
Vベルトの交換後は必ずテンションの調整をして下さい。怠ると、故障や思わぬ事故の原因となり、大変危険です。

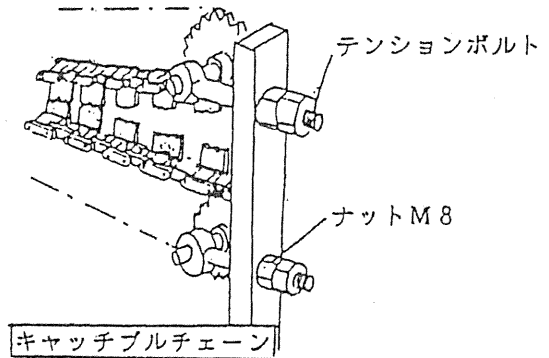
⑦カバーインプットＡ・Ｂ、ギヤカバー、サイドカバー、ベアリングユニットトリツケプレート、ベルトガイドボルトをもとの位置に取り付けて下さい。

⚠注意
取り外したカバーや部品は、必ずもとの位置に確実に取り付けて下さい。怠ると、故障や、思わぬ事故の原因となります。

■コンベアチェーン及びキャッチプルチェーンの調整

チェーンが伸びた場合はテンションボルトで張りの調整をして下さい。
Ｍ８のロックナットを緩め、Ｍ８のナットで締め込んで下さい。
１０cm上がる位置に調整して下さい。

重　要

①チェーンは張り過ぎないようにして下さい。
張り過ぎると抵抗が大きくなり、スリップ現象を起こすことがあります。

②シーズン終了後、各チェーンに食用油を塗布して下さい。

■シーズン終了後の保管について

格納する場合は、水やホコリがかからないようにご配慮下さい。

トラブルシューティング

現　　象	原　　因	処　　置	ユーザー	メーカー
クラッチをＯＮにしても動かない	過負荷（土や根のつまり、異物のかみ込み等）によりクラッチベルトがスリップしている	原因を除去して再起動	○	○
	クラッチ用Ｖベルト損耗	Ｖベルト交換	○	○
	テンションクラッチ調整不良	テンション調整	○	○
カッターが回らない	取付ネジ締め付け不良	締め付け	○	○
	カッター用Ｖベルトの伸びによるスリップ	張り調整	○	○
		Ｖベルト交換	○	○
刃が切れない	刃摩耗	刃交換	○	○
緊急停止しない	アームクラッチの摩耗	修理・交換	×	○
	クラッチ調整不良	テンション調整	○	○
回転異音	バケット変形	交換	×	○
	潤滑油切れ	各部注油	○	○
	テンションローラー摩耗	交換	○	○
	各ベアリング摩耗	交換	×	○

重　要　×印のトラブルは販売店にご相談下さい。

仕　様

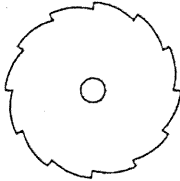
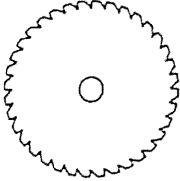
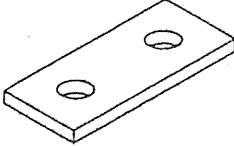
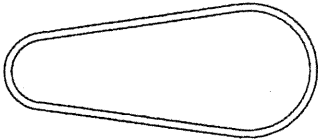
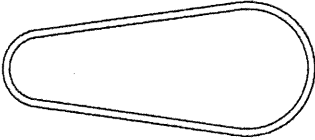
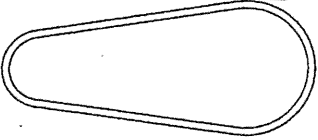
■諸元表

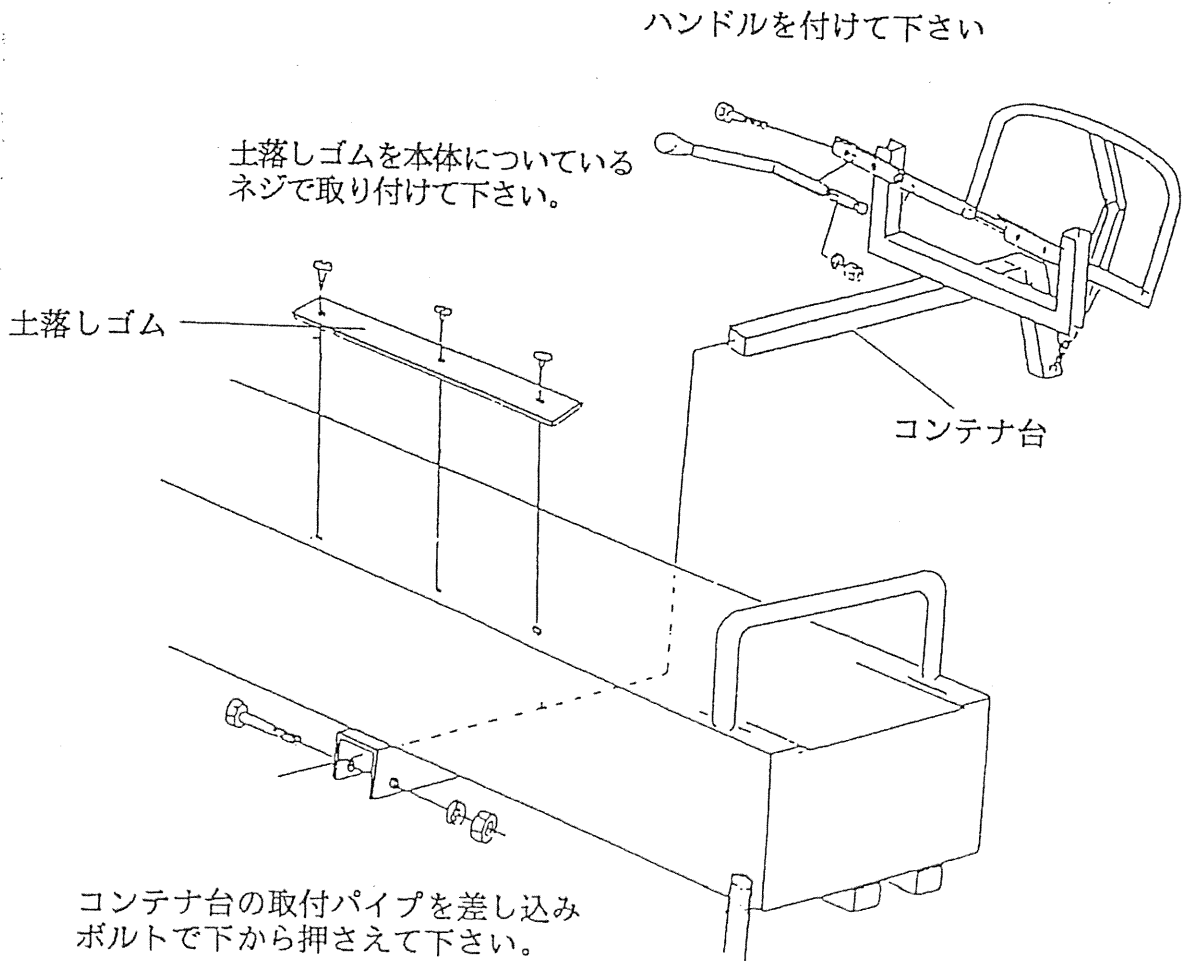
型　　式	GR451T
全 長(㎜)	2450
全 巾(㎜)	1050
全 高(㎜)	1180
重　　量	189
動　　力	トラクタPTO (300rpm)

オプション

■コンテナ台

作業機にコンテナをセットするコンテナ台をオプションとして設定しています。

■土落としゴム

ニンニクの根に付いた土を、たたいて落とす、土落としゴムをオプションとして設定しています。

〈 組立要領 〉

主な消耗部品一覧表

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお使い下さい。

図番	品　　名	品　　番
①	根切りカッター	Ｊ５３－２１７１００－０
②	茎切りカッター	Ｊ５３－２１７５００－０
③	クッションゴム	Ｊ５１－３１３３００－０
④	Ｖベルト（根切り用）ＬＡ３８	Ｊ５２－２１５８００－０
⑤	Ｖベルト（茎切り用）ＬＡ３５	Ｊ５２－２１５９００－０
⑥	Ｖベルト（カッタークラッチ用）ＬＡ５３	Ｊ５２－２１４３００－０
⑦	Ｖベルト（コンベアクラッチ用）ＬＡ４８	Ｊ５２－２１４４００－０